

NPO法人大阪府北部コミュニティカレッジ（略称：ONCC）が誕生し、1期生も間もなく2年目に進級致します。4月には2期生を迎えます。そして「ONCCニュース」も第2号の発行をすることになりました。

このNEWSは、年3～4回発行いたしますので、ご一読いただきますようお願いいたします。併せて、ONCCホームページもご覧ください。

大学との提携「共通講座」

茨木市にある梅花女子大学と追手門学院大学のご協力を得て、ONCCの受講生が各々のキャンパスに出向いて講座を受けさせていただくという「提携講座」が実現しました。

第1回目は、7月24日 梅花女子大学こども学部心理学科太田 仁教授による「生きる意欲を支える対人関係」―安心して支え合うために―。

第2回目は、9月18日 追手門学院大学経済学部今堀洋子准教授による「地球一個分の暮らし」～貨幣システムに着目して～。

第3回目は、12月21日 梅花女子大学看護学部の張曉春講師による「薬食同源」から普段の健康づくりへ。午後からは梅花女子大学のクリスマスイベント（特別企画講演・ヴァイオリンコンサート・クリスマス礼拝・チアリーディング演技など）に参加しました。



第4回目は、2月19日に追手門学院大学経済学部の李教授による「共に生きるための経済学」。立派な設備の大学校舎に驚きながら、4回の講義を通して学生気分を堪能することが出来ました。

2期生(26年4月)も「5学科・6教室」開講します！

健康づくりと福祉を学ぶ科	豊中教室（阪急岡町駅）	火曜日	40名
野菜づくりを楽しむ科	豊能教室（能勢電妙見口駅）	火曜日	40名
自然とものづくりを愉しむ科	茨木教室（JR/阪急茨木市駅）	水曜日	45名
歴史・文学を彩る “人々と心”を学ぶ科	吹田教室（阪急北千里駅）	金曜日	60名
	茨木教室（JR/阪急茨木市駅）	金曜日	50名
キャンパスライフ（水彩）科	高槻教室（阪急高槻市駅）	月曜日	45名

健康づくりと福祉を学ぶ科

- 2学期に入って、家庭介護の勉強も進み、健康づくりも3B体操の基礎を取り入れました。
- 住んでいる周りの方々およびご家族に万が一の事があると、如何に素早く対応していくかが重要な課題となるため、2時間の簡易講習を3時間の所定「普通救命講習」に変更して、皆さんに、しっかりと実技も修得していただき修了証を取得しました。何時までも元気で仲間と楽しめる様に自信を深めました。
- 高齢者の認知症と予備軍が1,000万人近くに…との研究発表が為されており、高齢化社会の深刻な課題です。認知症の予防とサポーターの勉強・ディスカッションなど、研修を無事に終えて“オレンジリボン”をいただくことが出来ました。



A E D 研修実技



3 B 体操



認知症サポーター研修

野菜づくりを楽しむ科



2学期はダイコン、ハクサイ等の秋野菜に取組み、土作り、畝作りから始め、種を播き、収穫までを学びました。

地域交流では、地元吉川「なでしこ会」のご指導による収穫野菜を使った料理実習、同窓会豊能との室内パタンク大会を行い、楽しみながら交流を深めました。又、車いす体験学習を行い、老々介護に遭遇した時の一助としました。



3学期は、年頭に校外学習で高代寺山に登り、その成立ちなど歴史の一端を学びました。授業では、来年度の栽培野菜のテーマについて、作付け計画を策定中です。実習地では土作り、畝立てなどの準備を始めていて、近づく春に向けて意欲的に取り組んでいます。



「自然とものづくりを愉しむ科」



早や1年、学科名のとおり『自然』では、“草木遊び”や“自然講義”を、『ものづくり』では“木工”を始め6つの課目と取り組み皆さんの創意・工夫を凝らした制作作品が出来上がりました。

その他幅広く多方面から学びました。



特に、11月からの“竹細工”では北千里で「NPO SEIF」の全面的な支援を得て、『自然』と『ものづくり』を包含した実習体験を4日(4週)に亘り実践しました。”里山についての講義”の後、“里山歩き”で紅葉を楽しみました。続いて“竹の伐採”実習、切り出した竹での“花器”“一輪挿し”“ペーパーナイフ”と“バンブーアート”制作に取り組みました。

竹林での実習は非常に寒い日が多かったが、受講生の制作への意欲と熱気に包まれ、結果喜びと感動の制作作品が出来上がりました。更に2年目の学習により『自然』と『ものづくり』への思いと理解が深まることでしょう。



「キャンバスライフ（美術）科」

キャンバスライフ科は、三木先生のご指導の下、モチーフとして、静物（果物、野菜）や、自画像などを一ヶ月、一作品をめどに作成しています。また今年は写生会として4回に亘り「大阪城」へ写生に行きました。

実技風景（果物）



写生風景（大阪城）

また、1年目最後の授業は、抽象画を描く（コラージュ）をするテーマで、皆さん初めての方が多く、新聞を切ったり貼ったりなどして、それぞれが初めての作品づくりに挑戦しました。



「歴史・文学を彩る“人々と心”を学ぶ科」

☆茨木教室☆「茨木同窓会との交流“おもちゃづくり”」

○指導者：同窓会茨木 伝承玩具研究会 8 名、○作品：ブンブンボールと笛です。

教室長から、茨木伝承玩具研究会の皆さまを紹介され、“いかに、子供に返って楽しめるか”とお話がありました。伝承玩具の方々の懇切なアドバイスやお手伝いをいただき完成。



久しぶりに子供に返った様な気持ちになり、皆さん出来上がったブンブンボールを思い思いに回して楽しみました。

最後に、各班の代表でブンブンボールを回し合い、競った結果、回った時の色の綺麗さも含め、垂水さんが総合評価で優勝



されました。その後、笛づくりにも挑戦しました。伝承玩具研究会の皆様、楽しいひと時をありがとうございました。

「今日のひと言」*全員が童心に返り必死になっている様子がとても可愛らしかったですネ。

*子供の頃に戻って、おもちゃづくりを楽しみました。係の方に感謝します。

*手先の鍛錬が、久し振りに出来たとともに頭脳活性にもなった。下準備、大変だったでしょう。ありがとうございます。

☆作品制作に取り組まれている皆さんの目が輝き、頬も緩んで見えました。

☆高槻教室☆「学習中間発表会に向けての展開」

○テーマの選択

10 月、数回の班会議を経て、各班のテーマ決まる。

1 班：長岡京の光と影 ・2 班：伊勢神宮

3 班：キリシタン大名高山右近-戦国武将の生きざま-

4 班：高槻の史跡 ・5 班：いにしえの女帝の足跡

つぶやき：地元愛強し、テーマの重複なくてよかった。
“ヤレヤレ”



○行動開始

11～12 月、史跡・展示館・資料館や図書館へ自分たちの“足と頭”で情報収集を開始。

集めた書籍・写真集・小冊子・ネット情報など山なりの資料の整理に四苦八苦。

中には、納得が行かずに再度現地へ赴いたグループも・・・。

つぶやき：全員やる気満々、しかしどうして纏めようかな。

○原稿の作成



1 月、意見が錯綜した原稿作りも、会を重ねるごとに各自の思いやアイデアが盛り込まれて作品の形が整い始めた。全員参加でワイワイ、楽しい成果と思い出になりそう。

つぶやき：恐ろしきオジサマ・オバサマのパワーに拍手喝采。

全員参加の発表会が楽しみ、乞うご期待！

編集に熱中、アップの撮影禁止？？